

認知症に関する活動計画(概要)

沖縄県作業療法士会では、県士会員の学びの機会と、それぞれの領域で活動するOTのつながりを作ること、また作業療法士の価値を広めることも目的とし、県学会での企画運営と研修会の企画・運営を計画しています。

今年度の研修計画としては、初任者・市民向けの「認知症VR体験会」、中堅向けの研修会を企画し、奇数月にはオレンジガーデニングラジオの企画を予定しています。

また、オレンジガーデニングプロジェクトを今年度も活動、OTだけでなく、そのつながりを広げていく活動を今年度は企画しています。今年度も、9月のアルツハイマー月間を目標に、県内をオレンジ色に染めていこうと活動中です。



情報発信とつながりづくりのためのオレンジガーデニングラジ

奇数月には1回、参加費無料、ながら視聴OKのゆるくつながることを目的とした「オレンジガーデニングラジオ」の企画をしました。県内で活躍する幅広い年代の作業療法士はもちろん、現在JICAの班員として海外で活躍する作業療法士の話聞くことのできる、貴重な機会となりました。普段の研修会とはまた違ったゆるい雰囲気の中で、それぞれの想いを伺う機会となっています。

那覇市認知症予防リーダー実践養成講座への講師派遣

那覇市からの委託事業である、「那覇市認知症予防リーダー実践養成講座」への講師派遣を行いました。全5回の講座の開催で、地域活動に積極的に参加される方を中心に30名の参加者があり、活発な意見交換や学びの場となりました。

また、参加者からは「こんな時どうしたらいいの？」など実際の活動の場に持ち帰ってからも質問・疑問があがり、フォローアップの講座開設についても希望をいただくことができました。

認知症の疑い・初期の方へ、適切に関わるための地域の学び合いの場の広がりを作るきっかけをつくるつながりを作ることができ、参加した講師からも「今後の活動の場の広がりを楽しみにになった」など、今後に繋がる活動につながる場となったことを感じました。



認知症サポーター要請講座への講師派遣

県内高校、中学校での認知症サポーター養成講座へ
包括支援センターからの依頼で講師派遣を行いました。

また、県士会への依頼ではないが、班員それぞれが地域での活動を行い、つながりを広める活動を行いました。

